

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2007年11月30日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2005000014"/> 整理番号 <input type="text" value="10862"/> 担当者 <input type="text" value="加根魯 和宏"/>
表 題	<input type="text" value="鉛を用いない圧電粉体「チタン酸ビスマスカリウム」の合成方法"/>
技術分野	<input type="text" value="無機材料"/> <input type="text" value="電気・電子"/>
適用製品	<input type="text" value="圧電電子部品"/>
目 的	<input type="text" value="従来広く用いられている圧電体PZTは酸化鉛を主成分としているので環境に与える負荷が大きい。鉛を含まない圧電体材料として「チタン酸ビスマスカリウム」が知られているが合成が比較的難しい。本特許は「チタン酸ビスマスカリウム」の単相合成とともに高アスペクト比を持つ特徴のある粉体材料を提供することを目的とする。"/>
技術概要	<input type="text" value="出発原料に車のブレーキパッド材料などに用いられているチタン酸カリウムを用いる。チタン酸カリウムは高アスペクト比の針状結晶であり、粉体形状にも特徴を持つ。この粉体に酸化ビスマスを熱反応させることによって単相のチタン酸ビスマスカリウム合成する。得られた粉体は圧電性を示す「ペロブスカイト」相であり、また、粉体形状はアスペクト比10程度の針状結晶を得る。ペロブスカイトのc軸が粉体の単軸方向に並ぶ特徴もある。結晶軸の配向配列を利用することによって圧電性の向上が期待できるのでそのための原料粉体としての期待も持てる。"/>

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp